

宮古市総合福祉センター

〒027-0038 宮古市小山田2丁目9番20号
☎ (64) 5050 FAX (64) 5055
E-mail: info@miyako-shakyo.or.jp

田老福祉センター

〒027-0321 宮古市田老字乙部151-29
☎ (87) 2224 FAX (87) 4072
E-mail: chiiki-t@miyako-shakyo.or.jp

新里センター

〒028-2101 宮古市茂市第1地割115-4
☎ (72) 3437 FAX (72) 3433
E-mail: vc-n@miyako-shakyo.or.jp

川井センター

〒028-2302 宮古市川井2地割165
☎ (76) 2310 FAX (76) 2490
E-mail: kawaiishiso@miyako-shakyo.or.jp

令和元年度 宮古市社会福祉協議会事業計画・予算

基本方針

誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指します！

重点目標

【中期経営計画の策定】

○岩手県社会福祉協議会が主導して取り組む、県内全市町村社協中期経営計画の策定について、宮古市社会福祉協議会においても、「中期経営計画」策定に向けて、計画内容の検討・協議を行います。

【地域福祉活動計画の推進】

○地域福祉の充実を目指し、誰もが安心して暮らすことができるよう相談機能の充実と生活支援活動等による地域づくりに努めます。

【地域生活課題解消対応】

○第1期宮古市地域福祉活動計画「平成27年度から令和2年度」評価及び第2期宮古市地域福祉活動計画「令和3年度から令和7年度」改定準備

○生活課題を抱えていないが

ら相談につながる住民に対し、支援関係機関等による包括的な支援体制の整備を図りながら、地域生活課題の解消に取り組みます。

○宮古市地域包括支援センターの受託（みやこ南部・みやこ西部・みやこ北部・みやこ中央）4地域：中学校区単位に新規開設

○宮古市生活支援体制整備事業の受託（生活圏域）7圏域に新規開設

【地域貢献活動】

○福祉サービス提供の担い手として培った技術等を活かし、地域づくりの手本となるよう日常生活において支援を必要とする

住民の支援活動に取り組みます。また、地域主体のサロンやほっとほーむ介護予防教室等の活動支援に努めます。

【高齢者等支援の充実】

○地域資源と連携した地域貢献活動の推進

○住民を支える福祉関係団体や幅広い分野の活動主体と連携した活動の実施に向けて支援機能の充実に努めます。

○宮古市生活支援体制整備事業による協議体の

設置及び支援活動

【生活支援の取り組み】

○日常生活をおくるうえで抱える生きづらさの解消や地域生活の充実が図られるよう、地域住民や支援関係機関等と連携し支援に取り組めます。

○宮古市生活困窮者自立支援事業の受託業務（継続）

○宮古市生活復興支援センター受託業務（継続）

【組織の役割と経営安定の取り組み】

○社協事業活動や社会福祉法人としての公益的な活動については、制度改正や地域環境等の変化に対応しながら、組織活動の健全化と持続可能な経営環境を整えるよう取り組みます。

○高齢者・障がい者等支援を必要とする方への支援が、継続して行われるよう共生型サービスへの移行を進める

○地域福祉推進体制を包括的なものとするため事務機構の改編に取り組む

○経営の健全化に向けた事業見直しや業務改善に努めるとともに、持続可能な経営を維持するため行政支援を要望する

令和元年度 宮古市社会福祉協議会 一般会計収支予算総括表

(単位:千円)

事業区分及び拠点区分	当年度	前年度	増減
社会福祉事業区分	742,138	760,390	-18,252
総合福祉センター拠点区分	519,115	550,497	-31,382
金浜福祉センター拠点区分	43,773	35,783	7,990
養護老人ホーム清寿荘拠点区分	179,250	174,110	5,140
公益事業区分	179,388	76,889	102,499
総合福祉センター拠点区分	179,388	76,889	102,499
法人全体	921,526	837,279	84,247

※繰入金は除く。

平成30年度

宮古市社会福祉協議会事業報告 (総括)

当年度も昨年度に引き続き、基本方針である「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指し、重点目標を掲げ各種事業活動の実施に努めました。事業活動を実施した中で、「地域福祉活動計画の推進」は、「ひと」と「人」が「つながり、関わりあり」ともに支え合う「まちみやこ」の基本理念に基づき、概ね計画通り進めることができました。当該計画は、平成32年(令和2年)度まで6カ年の取り組みであることから、これまでの実施結果や評価の振り返りを行い、次期計画の策定に向けた内部協議も併せて行いました。

「地域生活課題解消」は、生きづらさを感じるなど、生活課題を抱えながら相談に繋がりにくい方について、開設している相談窓口において民生委員や関係機関等からの情報を得て対応した他、宮古市から受託している「生活困窮者自立支援事業」、「各地域包括支援センター事業」においても、経済的課題や就労希望者への

支援など、生活困難ケースの解消に関係機関と連携して取り組みました。

「地域貢献」については、地域福祉活動の担い手として培った専門性を活かし、日常生活において支援を必要とする住民への支援活動を実施するとともに、地域住民の居場所づくりや人が繋がり交流を深める活動として、サロンやほっとほーむの開催支援に努めました。

「高齢者等支援の充実」は、高齢者及び家族の日常生活を支える在宅サービスを実施した他、各地域包括支援センターによる高齢者の実態把握、総合相談支援、高齢者の権利を守る活動、困難事例への対応、消費者被害の防止、介護予防支援や生活支援コーディネート配置による高齢者のニーズ把握とマッチングに係る関係機関と連携して取り組みました。

「生活支援とコミュニティ支援」については、震災被災者生活復興支援の終息が想定される中で、災害公営住宅においては、生活課

題のある方への訪問支援を行い、課題の解消に向けて取り組んだ他、コミュニティの形成に向けた住民集会への支援、既存自治会住民との交流などへの支援に努めました。

「組織の役割と経営安定の取り組み」は、社会福祉法改正に伴う法人制度改革が施行された平成29年度以降の執行体制を維持する形で、社会福祉法人としての社会福祉事業や公益的な活動を実施いたしました。また、今年度においては、たろう・にいさと・みやこ河内地域包括支援センター事業及び田老・新里・川井・河南中学校圏域の生活支援体制整備事業を宮古市から受託するなど、経営に資する新規事業の確保に努めました。

「経営状況」については、平成30年度当期活動増減差額は、▲二十七、三九五円を計上し平成29年度決算▲四九、五五九千円に比較して二二、一六四千円改善しましたが、経営的には依然として厳しい状況であります。

平成30年度 社会福祉法人宮古市社会福祉協議会 法人単位貸借対照表

平成31年3月31日現在 (単位:円)

法人合計				法人単位貸借対照表			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
【流動資産】	143,187,962	167,588,589	-24,400,627	【流動負債】	49,831,641	56,030,583	-6,198,942
【固定資産】	487,811,667	487,661,310	150,357	【固定負債】	251,320,649	239,656,518	11,664,131
基本財産	96,315,488	101,698,485	-5,382,997	負債の部合計	301,152,290	295,687,101	5,465,189
その他の固定資産	391,496,179	385,962,825	5,533,354	純資産の部	3,100,000	3,100,000	0
資産の部合計	630,999,629	655,249,899	-24,250,270	【基本金】	124,383,759	124,515,402	-131,643
				【基金】	45,309,893	47,987,580	-2,677,687
				【国庫補助金等特別積立金】	1,151,836	2,417,453	-1,265,617
				【その他の積立金】	155,901,851	181,542,363	-25,640,512
				【次期繰越活動増減差額】	-27,395,769	-49,559,696	22,163,927
				(うち当期繰越活動増減差額)	329,847,339	359,562,798	-29,715,459
				純資産の部合計	630,999,629	655,249,899	-24,250,270
				負債及び純資産の部合計			

平成30年度 社会福祉法人宮古市社会福祉協議会 法人単位事業活動計算書

自平成30年4月1日 至平成31年3月31日 (単位:円)

事業活動区分	収 益		費 用	
	勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
サービス活動増減の部	【会費収益】	18,384,950	【人件費】	589,107,073
	【寄附金収益】	767,482	【事業費】	110,575,928
	【経常経費補助金収益】	25,909,976	【事務費】	87,459,291
	【受託金収益】	316,308,112	【利用者負担軽減額】	449,317
	【事業収益】	7,270,460	【助成金】	12,587,080
	【介護保険事業収益】	339,869,749	【負担金】	878,350
	【障害福祉サービス等事業収益】	72,511,330	【基金組入額】	357,997
	サービス活動収益計	781,022,059	【減価償却費】	12,352,079
			【国庫補助金等特別積立金取崩額】	-3,594,353
			【徴収不能額】	89,791
			サービス活動費用計	810,262,553
サービス活動外増減の部	【受取利息配当金収益】	6,107		
	【その他のサービス活動外収益】	1,632,433		
	サービス活動外収益計	1,638,540		
特別増減の部	【固定資産受贈額】	1,145,884	【固定資産売却損及び処分損】	3
			【会計基準適用による過年度修正額】	916,666
			【その他の特別損失】	23,030
	特別収益計	1,145,884	特別費用計	939,699
合計の部	当期活動収益計	783,806,483	当期活動費用計	811,202,252
		※サービス活動収益計 + サービス活動外収益計 + 特別収益計	当期活動増減差額	-27,395,769
				※サービス活動増減差額 + サービス活動外増減差額 + 特別増減差額

社協会費にご協力を

お願いいたします

【社協会員・会費とは】

○住民参加と住民主体を原則に、住民の皆さまと

法人、会社、店舗、病院等で社協事業に賛同してくださるごところ

もに地域福祉活動を推進するために、市内に在住するすべての世帯と、市内に住所を有する法人・

年額 3,000円
5,000円
10,000円

事業所を「会員」として

○特別会員

「会費」のご協力をいただいております。

社協役員・評議員、民生委員児童委員、宮古市議会議員および本会の主旨に賛同してくださる方

○ご協力いただいた「会費」は、地域の事業活動に役立てられます。

年額 2,000円

【会員の種類・会費の額】

○一般会員

宮古市に住所を有する全世帯 年額1,000円

※地域事情にあわせて、町内自治会、福祉協力員を取りまとめの窓口として、各地区、世帯へご協力をお願いしております。

○法人会員

宮古市に事業所を有する

使いみち その1

ボランティア・福祉教育

- 福祉体験教室
- ボランティア・市民活動団体支援
- 福祉教育研修会

使いみち その2

見守り・支え合い活動 つながりづくり

- サロン活動
- レク用品等無料貸出
- 配食、見守り活動 など

使いみち その3

課題の掘り起し・相談機能の充実

- たすけあい銀行貸付
- 総合相談窓口
- 暮らしネットみやこ相談室との連携 (生活困窮者自立支援事業)
- 社会福祉大会

使いみち その4

福祉活動への助成など

- むつわ地域まつり (川井地区)
- ICTを利用した見守り活動 (川井地区)
- 敬老会お祝い金
- 罹災世帯への災害見舞金
- 介護機器の無料貸出・点検作業
- 福祉演芸大会の開催 (田老地区)

ボランティアセンターが出張します！



○ボランティア出張相談会
左記のとおり、末広町商店街内にある暮らしネットみやこ2号館にて定期的にボランティア相談会を行います！
(7月は2日と16日です)

「ボランティアって興味あるけどどんな活動があるの？」
「困っていることがあるけど誰に相談しよう…」などなど、
「とらええ話をして(聞いて)みようかな…」という方はぜひお越しください♪

場所：
暮らしネットみやこ2号館
(元むつみや、末広町7-35)

日時：
第1・3火曜13時～16時

募集します
その1

第23回 みやこ和来輪来まつり
ステージ発表・出展者・ボランティア募集!

「ついに和来輪来まつりを盛り上げましょう」

○日時：9月1日(日)
午前9時30分～午後3時
○場所：総合福祉センター
(小山田)

○運営ボランティア
出店ブースのお手伝いや、センター内の案内等のボランティア

※ステージ発表および企画ブース参加希望の団体の皆さまには、説明及び連絡調整を行うため「参加団体連絡会」への出席をお願いします。
(開催日まで3回程度を予定)

【募集内容】
○ステージ発表出場者
歌・踊り・お芝居・音楽など
○企画ブース出展(作品出展・体験コーナー等)
センター内で作品展示や活動団体紹介、体験ブースなどの設置ができます。
※営利目的、個人での参加は

○参加申し込み締切
7月25日(木)
○申し込み先
みやこ和来輪来まつり実行委員会事務局(宮古市社会福祉協議会地域福祉課内)
TEL：771-3061
FAX：641-5055



わくわく劇団による寸劇(ステージ発表より)



電動車イス体験中(ふくしCityより)

募集します
その2

第31回 宮古市福祉作文・標語コンクール作品募集!

★作文の部★

【題材】
福祉全般について感じたこと、自分の体験を通しての感想や今後の宮古市の福祉に対する希望など

【原稿】
パソコン原稿可。20行×20字の縦書きで作成願います。

【字数制限】
○高等学校・一般の部
2000字以内
○小学校の部、中学校の部、高等学校の部については学校を通じて詳細を案内します。
★標語の部★

【題材】
福祉について表現したものを

【応募方法】
氏名・住所・電話番号・年齢を記入の上、次のいずれかで「応募ください」
①郵送または持参
②メール (Chikim@miyako-shakyo.or.jp)
③応募専用BOXへの投函
(設置場所：宮古市立図書館・宮古市中央公民館分館・つどいの広場・キャトル宮古5階・くらしネットみやこ相談室・3710)

【応募締切】 西部門ごとも
令和元年10月21日(月)まで

【その他】

○11月24日(日)開催の宮古市社会福祉大会において表彰します。

○作文・標語とも入賞作品(氏名含む)は広報誌・文集等に掲載します。
たくさんのご応募をお待ちしております。



第5回むつわ地域まつりを開催します

むつわの地区(川井・箱石・川内・門馬・江繁・小国)が、つながり輪(和)となるよう住民同士の交流の場として開催します。

期日：7月28日(日)

午前10時から午後2時30分

会場：川井保健センター・高齢者生活福祉センター(むつわ荘)

催し：輪投げなどのお楽しみゲーム、やきそばがおいしい屋台、かわい劇団による寸劇、地域の方の発表 など

☆子どもから高齢者まで楽しめる手作りのおまつりです。
〜きとがあんせ〜



寄付の御礼(順不同)

(期間) 平成31年2月1日～
令和元年5月31日

【寄付金】

匿名様 5,000円
岩手県高圧ガス保安協会宮古支部青年部会様 70,000円
生祥クラブ様 5,307円
楊名時太極拳友好会若手様 10,000円

レッドパインズ様 5,000円
合唱団seele様 30,000円

【物品寄付】

カブスキャトル宮古様 食料品
宮古小学校様 車イス一台
IBCラジオ・チャリティ・ミュージックソン通りやんせ基金様 エアロバイク一台
佐々木和恵様 雛人形七段飾り
株式会社ツルハホールディングス、クラシエホールディングス株式会社様 車イス二台
公益社団法人生命保険ファイナシヤルアドバイザー協会様 車両一台

編集後記

今号は、新元号になってから初の社協だより発行です。
「令和」の文字にも首の響きにも、だいぶ慣れました。この社協だよりをおとして、みやこに暮らす皆さまに、㊦だんの㊦らしの㊦あわせのヒントをお届けしたいと思えます。今年もよろしくお願ひします。 ㊦